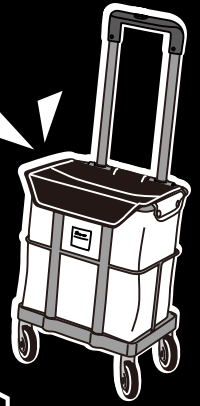


SHIMA
SHIMA PRODUCT

ショッピングカート メロディ カーゴ



〔取扱説明書〕〔保管用〕

この取扱説明書は必ずお読みいただき、大切に保管してください。

この度は、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

! この製品はお買い物品などを入れて運ぶ、横押しタイプのショッピングカートです。
杖やシルバーカー、歩行車など歩行を補助する為の製品ではなく、
歩行に問題のない方がご使用できるものです。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、よくご理解の上ご利用ください。
読んだ後は大切に保管し、必要に応じてお読みください。

目次

ご使用の前に	1	4. カゴ受けの使用方法	4
警告事項	1	5. 駐車用ストッパの操作方法	4
注意事項	1	6. キャスターについて	5
ご使用上の注意	2	7. バッグの取り外し方法	5
1. 各部の名称	3	8. バッグ・買い物カゴについて	6
2. 高さ調節と収納方法	3	故障かなと思ったら	6
3. 使用方法	4	保証書	7

この取扱説明書に関しまして、ご不明な点や、ご質問などがありましたら、
弊社サービス係、または、ご購入販売店までお問い合わせください。

株式会社 島製作所 サービス係 ☎ 06-6793-0991

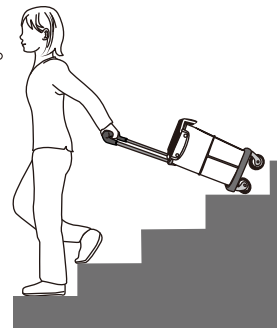
ご使用の前に 必ずお読みください。

体の状態によっては、危険な場合もありますので、使用できるかを、ご自身でご判断ください。

⚠ 警告事項 転倒など重大な事故につながる恐れがあります。

- この製品はショッピングカートです。歩行を補助するシルバーカーではありません。
- 雨・雪・凍結など、滑りやすい所では使用しないでください。
- 交通量の多い所、混雑している所、及び、夜間に使用される際は、十分注意してください。
- 走って使用しないでください。転倒や事故につながる恐れがあり、大変危険です。
- 段差や溝、坂道・道路などの、高低差のある所では、転倒やつまずきの恐れがありますので、十分注意して持ち上げるか、スロープのある所で使用してください。段差の手前では必ず一旦止まり、慎重に段差を越えてください。
- 不整地での使用、段差や溝などに車輪がはまってしまうと、転倒する恐れがありますので、段差の手前では、必ず一旦止まり、十分注意して慎重に段差を越えてください。また、段差に斜めから進入することは止めてください。
- 踏切を横断する場合、段差に十分注意してください。特に、警報機が鳴ったときに慌てて転倒したり、車輪が溝にはまるなど、大変危険な場合がありますので、持ち上げて横断してください。
- エスカレーターで移動の際は、車体の置く場所に注意し、落下することがないように、ハンドルから手を離さないでください。
- 階段や段差のある所での引き下ろしをしないでください。車輪やキャスターが破損し、転倒する恐れがあります。
- ハンドルの高さ調節部(左右)が、確実に固定されているか確認してください。ハンドルが、正しく固定されていないと、ハンドルの上から力を加えたとき、不意に縮んでしまい、大変危険です。
- ハンドルに寄りかかったり、荷物を吊るすなど、過度の荷重をかけると、車体だけが前に動き、転倒する恐れがあります。
- 乳幼児や子供に操作をさせないでください。
- 乳幼児や子供の手の届く所に放置しないでください。
- フタには座らないでください。(転倒する恐れがあります)

引き下ろしイメージ



⚠ 注意事項 思わぬケガをする恐れがあります。

- 使用前は製品各部を点検してください。
- 用途以外(例えば、踏み台・いすなど)に使用しないでください。
- 弊社サービス員以外の分解・改造はしないでください。
- 本製品は四輪走行を主とした使用方法で作られています。二輪走行も可能ですが、車輪の片寄った摩耗や車体の破損につながる可能性がありますので、できる限り四輪走行でご使用ください。
- 片寄って荷物を入れると、バランスが悪くなり、転倒する恐れがあります。

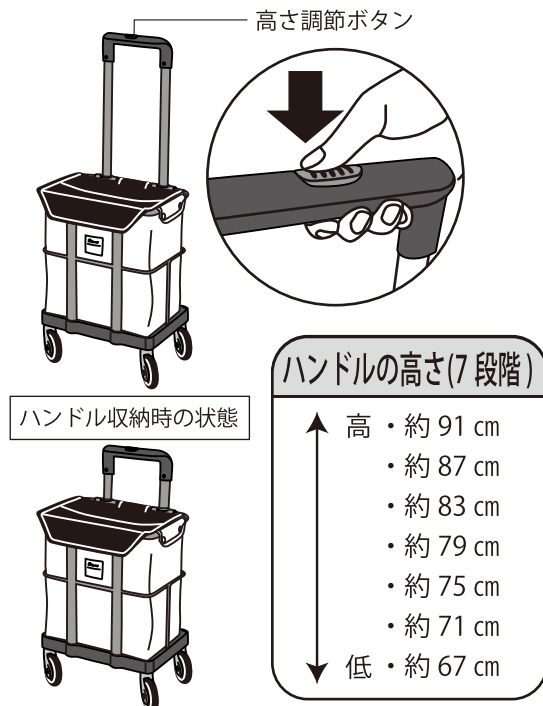
ご使用上の注意 必ずお読みください。

- [点 検]**
- 製品の組み立て、及び調整は確実に行ってください。
(特に駐車用ストッパの性能、車輪の摩耗、製品を押したときのグラつき)
 - 使用前は製品各部を点検してください。
 - 車輪の摩耗等がないか点検し、必要に応じて交換をご購入販売店に依頼してください。
 - 定期的に各部のリベット・ネジなどが、緩んでいないかを確認してください。
- [使 用]**
- 車体から離れるときは、水平な所で、駐車用ストッパを必ずかけてください。
 - 坂道での駐車用ストッパのご使用は、十分注意してください。坂道で駐車用ストッパを使用された場合、車体が転倒する恐れがあるため、車体から離れないでください。
 - 操作時には乳幼児や子供を近づけないでください。
 - バッグ・買い物カゴに荷物を入れる際は **8. バッグ・買い物カゴについて** を参照してください。
 - 買い物カゴを載せて使用される際は **4. カゴ受けの使用法** を参照してください。
 - ハンドルなどに荷物を吊るしたりしないでください。
 - 乳幼児・子供・動物をバッグに乗せないでください。また、ペットを本体につないで使用しないでください。
 - 階段や段差のある所を移動する場合は、段差部分に車輪やキャスターがぶつかり、破損する恐れがあるため、十分注意し、持ち上げるなどして移動してください。
 - 荷物を入れたまま段差のある所を降りると車輪、フレーム等が破損する恐れがあります。
 - ハンドルに過度に体重をかけると、転倒する危険性があるため、ご注意ください。
 - ハンドル・車体を支えにして、立ち上がったりしないでください。
 - 高さ調節部が左右確実に固定されているかご確認ください。正しく固定されていないと、不意にハンドルが縮み、そのはずみで転倒の恐れがあり危険です。
 - ハンドルを収納するときは、指を挟まないように注意してください。
 - 火気の近くでは使用しないでください。(樹脂が変形し、性能を維持できなくなります)
 - 航空機内への持込みは、各航空会社へお問い合わせください。
 - 製品を倒すと、キャスター等の樹脂パーツが破損することがありますので、ご注意ください。
- [使用後]**
- この製品は防水加工されていませんので、雨の中に放置することは避けてください。
(サビや劣化、破損の原因となります)
 - 製品がぬれたときは、乾いた布で拭き取ってください。
 - 砂や泥などで汚れた場合は、そのまま放置せずに、必ず汚れを拭き取ってください。
 - バッグの汚れは、柔らかい布で拭いてください。
 - シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。
 - 車輪や車体がきしむときは、連結部等に潤滑油を数滴注油してください。注油後、動作確認を2～3回し、きしみがなくなか確認してください。
- [保 全]**
- 火気の近く、高温多湿の場所での保管は避けてください。
 - 非常口・消火器・消火栓の前に放置しないでください。
 - 取扱説明書は大切に保管してください。
- [廃 棄]**
- 各自治体の指示に従って、処分・廃棄してください。

1. 各部の名称



2. 高さ調節と収納方法



ハンドル中央にある高さ調節ボタンを深く押し、ハンドルを引き上げてください。
高さは7段階で調節することができます。

お好みの高さになったら、ボタンから指を離し、高さ調節部のピンがカチッと音が鳴り、確実に固定されていることを確認してください。
(高さ調節後のハンドルの高さは左図の『ハンドルの高さ(7段階)』を参照してください)

注 ● ハンドルが正しく固定されていないと、上から力を加えたとき、不意に縮んでしまい、大変危険です。

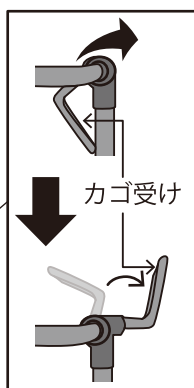
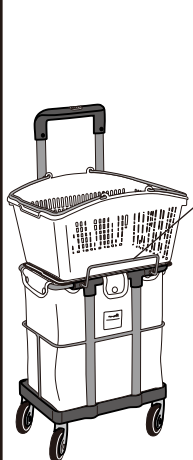
3. 使用方法



四輪を接地させ、体の斜め前で押す形でご使用ください。

- 傾けて二輪で引く形での使用も可能ですが、片寄った車輪の摩耗につながりますので、できる限り、四輪での使用をお願いします。
- 傾けて二輪での使用をする場合、バッグや樹脂パーツが路面に触れ、破れたり、破損する場合がありますため、注意してください。
- 交通の頻繁な所、混雑している所、及び、夜間の使用は十分注意してください。
- 転倒する危険性があるため、ハンドルに過度な荷重をかけないでください。
- 雨・雪・凍結など、滑りやすい場所では使用しないでください。

4. カゴ受けの使用方法

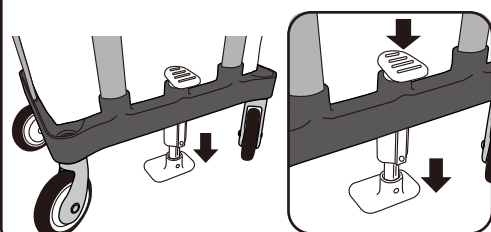
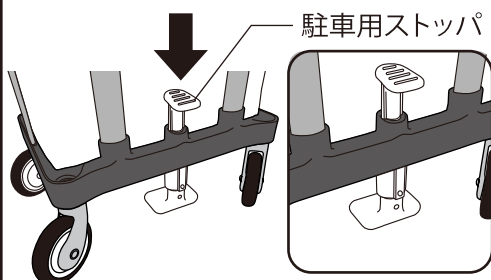


カゴ受けを出し、買い物カゴを載せてください

- カゴ受けを使用する際は、指を挟まないように注意してください。
- 買い物カゴは中央に、しっかりと載せ、買い物カゴを載せたときに、大きさに問題が無く、グラつき等が無いことを確認してください。（買い物カゴの形状によっては使用できない場合があります）
- 買い物カゴを載せた状態で、段差を越える場合は、買い物カゴが落下する恐れがありますので、十分注意してください。
- 急に方向を変えると、バランスが崩れ、買い物カゴの落下や、車体が転倒する恐れがあります。
- 重い荷物は買い物カゴの重心を保つために、底から収納し、片寄った荷物入れ方をしないようにしてください。
- コンビニなどの店舗内以外では、買い物カゴを載せて使用しないでください。

5. 駐車用ストッパの操作方法

下げてロックする



荷物の出し入れの際、車体の側面にある駐車用ストッパを下げて、ロックをかけてください。

（駐車用ストッパが地面まで下がり、車体が動きにくくなります）

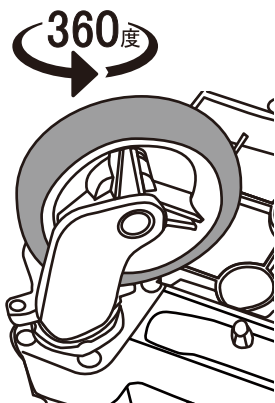
駐車用ストッパが下りている状態で、押す・踏むと、ロックが解除されます。

- 水平な地面でご使用ください。
- 駐車用ストッパを押す・踏まれる場合は、体勢が崩れないように注意し、バッグや車体のフレームに当たらないようにゆっくりと確実に踏んでください。
- 駐車用ストッパはあくまで補助的なものです。
- 走行時は駐車用ストッパを上げてご使用ください。（駐車用ストッパがロックされている状態で使用されると、破損の原因になります）
- 坂道で駐車用ストッパをかける際は、車体が転倒する恐れがあるため、車体から離れないでください。

6. キャスターについて

四輪とも360度で旋回するキャスターです。

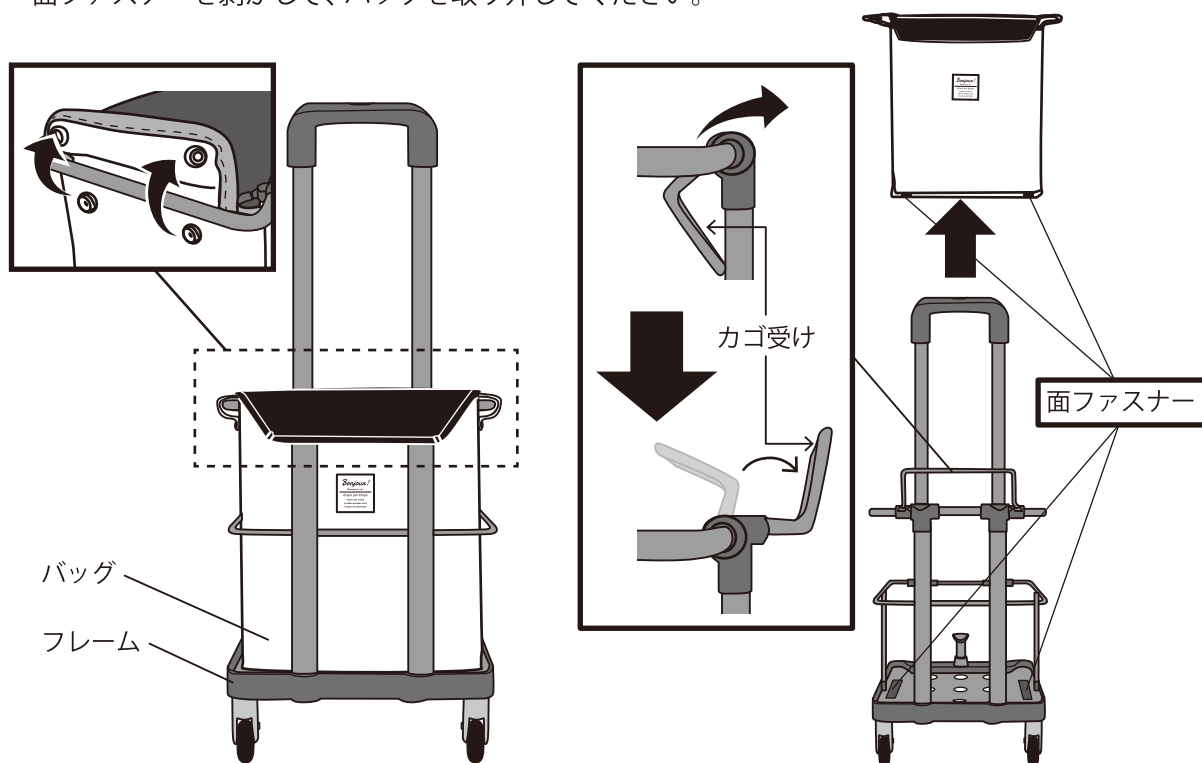
二輪で引いて使用することも可能ですが、できる限り四輪での走行をお願いします。



- 注** ● 二輪で走行をする場合、バッグや樹脂パーツが路面に触れ、破損する場合がありますため、注意してください。
- 二輪での走行に片寄ると、車輪の片寄った摩耗につながり、四輪での走行が、しにくくなる場合があります。
 - 破損等で、キャスターを交換する際、ご購入販売店へお問い合わせください。
(車輪の交換はキャスター一式の交換となります)

7. バッグの取り外し方法

前後・左右にあるボタンをそれぞれ外し、カゴ受けを出し、バッグとフレームの底についている面ファスナーを剥がして、バッグを取り外してください。

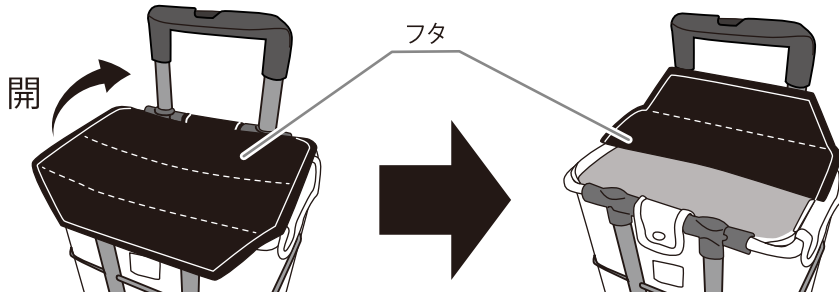


※バッグを取り付けるときは、フレーム底面とバッグ底にある面ファスナーを留め合わせ、カゴ受けを出した状態でバッグのボタンを留めてください。

- 注** ● カゴ受けを操作する際、指を挟まないように注意してください。
- 面ファスナーにほこりなどが付くと、留まりにくくなりますので、注意してください。
 - 何度もバッグの取り付け、取り外しをされると、面ファスナーが留まりにくくなる恐れがあります。

8. バッグ・買い物カゴについて

バッグのフタは半分開けた状態を保つことができ、荷物の出し入れに便利です。



バッグ・買い物カゴに荷物を載せるとき、使用方法によっては、バランスが悪くなり、転倒する恐れがありますので、以下のことを必ず守ってください。

- 注**
- 載せることができる買い物カゴの大きさは、底面の奥行き外寸が約22cm、幅が約33cmまでです。
 - バッグと買い物カゴには合わせて8kgを超える重量の荷物を入れしないでください。
 - フタの上には買い物カゴ以外載せないでください。
 - 荷物はバッグの重心を保つために、底から収納し、片寄った荷物の入れ方をしないようにしてください。
 - 買い物カゴを載せる際は、カゴ受けを使用してください。
 - フタには座らないでください。(転倒する恐れがあります)



故障かなと思ったら・・・

状 況	原 因	対 処 方 法
ハンドルがグラグラと動く	① ハンドルの高さ調節部がきちんと固定されていない	① 取扱説明書の 2. 高さ調節と収納方法 をお読みにになり、確実に高さ調節を行ってください
駐車用ストoppaが利かない	① 駐車用ストoppaの故障・劣化 ② 駐車用ゴムパットの摩耗、破損	① ご購入販売店に点検・修理・パーツの交換を依頼してください。 ② 底ゴムの交換（ご購入販売店に依頼）
キャスターが回転しない	① キャスターの回転軸に、土や砂が混入 ② キャスターの破損	① キャスターを手で回転させて、土や砂を落としてから、回転軸のすきまに潤滑油を差してください ② キャスターの交換（ご購入販売店に依頼）

その他、車輪や車体の破損・異常が発生した場合、そのままご使用にならず、ご購入販売店に点検・修理・パーツの交換を依頼してください。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

MADE IN CHINA 22.10



株式会社 島製作所

〒547-0001 大阪市平野区加美北3丁目12-5
TEL 06-6793-0991 FAX 06-6793-0992



外袋



説明書